熊本地震　救護活動

徳島赤十字病院
福田ひろみ

日本赤十字社徳島県支部の活動状況

	派遣期間	活動場所	活動内容
徳島日赤 DMAT　1班	4月16日～ 4月19日	熊本県 菊池市	避難所アセスメント 災害対策本部支援
医療救護班 1班	4月16日～ 4月19日	熊本市 中央区	避難所巡回診療 アセスメント
医療救護班 2班	4月23日～ 4月27日	益城町	益城町総合体育館救護所 熊本赤十字病院ER支援
医療救護班 3班	4月30日～ 5月3日	益城町	中央小学校仮設診療所
医療救護班 4班	5月5日～ 5月9日	益城町	テント村巡回診療

熊本赤十字病院支援要員

	派遣期間	看護師	活動内容	派遣人数
1	4月20日～4月25日	看護師	熊本赤十字病院ER支援	1
2	4月25日～5月1日	看護師		1
3	4月29日～5月4日	看護師		1
4	5月5日～5月10日	看護師		1
5	5月7日～5月12日	看護師		1
6	5月23日～5月6日	看護師		1

こころのケア班　派遣状況

	派遣期間	職種	活動場所	派遣人数
1班	5月29日～6月4日	看護師 調整員	阿蘇郡西原村	5

日赤医療救護班としての活動内容

■活動日程　平成28年4月23日～27日

■構成メンバー　15名

医師：4名　（救急医1名、小児科医1名、研修医３名）

看護師：5名（師長1名、係長1名）

薬剤師：1名

放射線技師：1名

主事：2名

支部：2名

救急医1名・主事1名は
熊本県支部災害対策本部要員

放射線技師は岡山県救護班と帯同

■活動内容

１）益城町総合体育館dERU(仮設診療所）診療

平成28年4月25日　14時～20時

２）熊本赤十字病院　ER支援

平成28年4月26日　8時～20時

移動車中からの風景

①救護所診療（益城町総合体育館避難所）

活動内容

①物品確認と救護所内のセッティング

②医師の診察介助

③外傷処置

天ぷら油による熱傷

釘や異物による刺傷など

④受付対応

⑤病院搬送の手続き

膝靭帯損傷疑いの傷病者を

熊本赤十字病院へ救急車搬送手配

患者総数　87名

兵庫県支部dERU

救護所前の至る所に被害が・・・

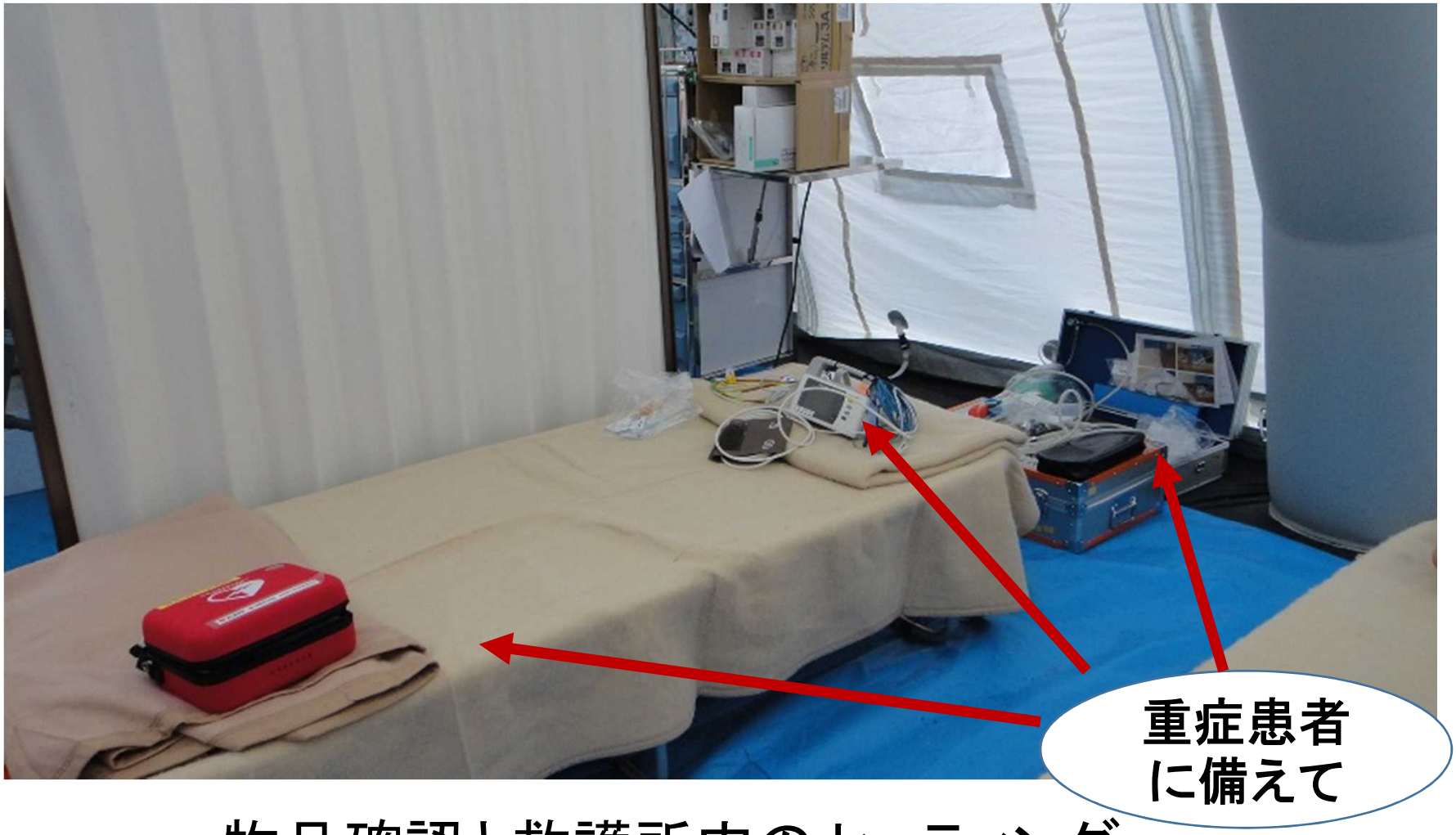
体育館前には多数の亀裂が･･･

dERU(仮設診療所）診療

①救護所診療（益城町総合体育館避難所）

救護所内、受付の様子

①救護所診療（益城町総合体育館避難所）



物品確認と救護所内のセッティング

物品確認と救護所内のセッティング

①救護所診療（益城町総合体育館避難所）

dERU内：レントゲン撮影可能

①救護所診療（益城町総合体育館避難所）

プライバシー確保して診察介助

①救護所診療（益城町総合体育館避難所）

外傷患者の創部洗浄処置

洗浄の水は、ペットボトルから使用して・・・

②熊本赤十字病院　ER支援

■「救護班」としての活動ではなく、医師・看護師・主事に分かれて活動

受付業務1名：主事1名　薬剤師1名

トリアージ担当：看護師1名

診療担当：医師3名　看護師4名

■対応した患者傷病名

重症SAH、狭心症、外傷性血気胸（転落）
骨盤骨折、上部消化管出血、脳梗塞
心不全など

救護活動を振り返って

- 徳島赤十字救護班の強みを実感

  誰もが日常的にER診療・看護を経験

  →活動場所に関わらず柔軟かつ高い看護実践ができる

  トリアージ、重症患者への対応、環境整備
  治療経過を予測した患者配置など

- 今後の課題

  支援のみならず、受援を見据えた体制作り

  →オリエンテーション文書や手順の整備強化